

# 令和7年度「若年技能者人材育成支援等事業」実施状況

## 【高知県技能振興コーナー】

### 令和7年度の事業実施状況報告について（主要業務）

#### 1 ものづくりマイスターの認定、登録に関する業務

##### （1）ものづくりマイスター（ITマスター、テックマイスターを含む）

令和7年度は、活動が可能な認定候補者を探したが、必須要件の「指導経験」を満たせる有資格者の候補者の情報を得ることが出来ず、新規の認定登録の申請ができなかった。

##### （2）ものづくりマイスターへの講習

認定されたものづくりマイスターで指導員免許を取得していない方を対象とした講習を必要に応じて実施する予定であったが、新規認定登録者がなく、講習会は開催しなかった。

#### 2 ものづくりマイスターの活用に係る業務

「①実技指導」「②ものづくり魅力発信（ものづくり体験）」合計活動数(実施予定及び計画含む)

合計 1,053人日〔令和7年度ものづくりマイスターの活動目標数1,001人日〕

##### （1）ものづくりマイスターによる「実技指導」の活動数 488人日 (内訳)

・ 中小企業への派遣	11社	104回	活動数	145人日
・ 工業高校への派遣	延べ7校 (実数4校)	44回	活動数	343人日
合計		148回	活動数	488人日

#### ◇実技指導の実施状況

##### 【中小企業】

中小企業へのマイスターによる実技指導は、今後の技能検定受験のために、金属熱処理に関する知識と技能の習得を目的とした8社の合同指導と建築大工1社、機械製図の基本の指導（図面の見方等）2社、11社延べ12コースの指導を実施（実施予定を含む）した。

##### 【工業高校】

工業高校への派遣については、4校4専攻科から7コース（延べ7校）の派遣依頼があって実施した。

なお、「かわらぶき」の実技指導については、現在、対象校において指導実施を検討中となっている。

##### （2）ものづくりマイスターによる「ものづくり魅力の発信」の活動数 565人日

#### ◇若者に対する「ものづくり魅力の発信」の実施状況

##### ① うち若者サポートステーションにおける「ものづくりの魅力」発信

うち若者サポートステーションについては、年1～2職種のものづくり体験を「仕事を知ろうセミナー」として実施してきたのが、昨年度・今年度ともにマイスター活用の相談や派遣の要請はなかった。

## ②小中学校等の児童・生徒に対する「ものづくりの魅力」発信

児童・生徒がものづくりに興味を持ち、将来、ものづくり現場での就業等を実現できるよう、ものづくりマイスターを活用した「ものづくりの魅力」発信（ものづくり体験）を行った。

昨年度、実施希望が「洋菓子づくり」「パンづくり」に集中して「ものづくりマイスター」の負担増となった。今年度は、同一校からの「パンづくり体験」と「洋菓子づくり体験」希望が複数案件あったが、可能な範囲で複数学年での合同実施の働きかけや、当該職種の繁忙期の派遣指導は難しいので、実施時期の変更や職種変更の提案をした結果、実施の見送りがありやや少なくなはなったが、「洋菓子・パン」併せて10回の実施希望があつて、マイスターには負担を掛ける結果となった。

指導するマイスターが限られているので、今後もマイスターの負担を軽減するために、学校側の理解を得ながら、指導回数の適正化の方策を考える必要がある。

## ③公共施設等での「ものづくりの魅力」発信

公共施設等での「ものづくりの魅力」発信は(一社)高知県工業会の協力を得て、小学生等に機械金属関連のものづくりに親しんで貰うために、こども鋳物教室を開催し、鋳物に関する座学と鋳物づくりの体験を実施した。

②「印章彫刻」	8校	12回	活動数	310人日
「洋菓子づくり」	4校	4回	活動数	46人日
「パンづくり」	6校	6回	活動数	93人日
「こて絵づくり」左官	3校	3回	活動数	59人日
「板兜づくり」建築板金	1校	1回	活動数	5人日
「和裁」袋物	1校	1回	活動数	4人日
合計 6職種	延べ23校	27回	活動数	517人日
(実数17校)				

(※1月・2月に実施予定の1職種 3校 4回 68人日を含む)

## ③ 公共施設等でのものづくりの魅力発信

「こども鋳物教室」1施設	1回	活動数	48人日
--------------	----	-----	------

「ものづくり魅力の発信」	合計	565人日
--------------	----	-------

## 3 地域における技能振興に係る業務

### (1) 第63回技能五輪全国委大会の高知県予選の開催

第63回技能五輪全国大会参加者の被推薦者候補選定について、複数職種の関係団体・専門学校と協議をした結果、専門学校（洋菓子職種）1校、日本料理2団体から、全国大会への出場意欲があり、技能の優れた若年者について、全国大会の課題に準じた課題で技能判定の結果を元に、「被推薦者」候補の情報提供（学校及び団体代表者の推薦）受けて、当協会（技能振興コーナー）において、推薦文書及び技能判定結果を元に審査した結果、洋菓子職種2人（専門学校生）、日本料理職種2人（2団体）を当協会（技能振興コーナー）の被推薦者とした。

また、令和7年2月21日に、第63回技能五輪全国大会「電気溶接職種」参加選手選定に向けた高知県予選会の結果、2人を内定していたが、内1人が辞退したので1人を被推薦者とした。

この被推薦者5人については、全国大会の参加選手に決定し、全員が本大会へ参加した。

### (2) 第63回技能五輪全国大会へ参加支援の実施

第63回技能五輪全国大会（広島県・東京都・千葉県）

【参加支援を実施した対象】

- 「洋菓子職種」 選手2人及び指導者1人（旅費交通費・宿泊費・工具等運送費）  
「日本料理職種」 選手2人及び指導者2人（旅費交通費・宿泊費・工具等運送費）  
「電気溶接職種」 選手1人及び指導者1人（旅費交通費・宿泊費・工具等運送費）

（3）第64回技能五輪全国委大会の高知県予選について

第64回技能五輪全国大会への参加者（被推薦者）選考のため、「洋菓子職種」の高知県予選会の実施（令和8年2月～3月）を検討中。

この予選会の実施については、製菓専門学校の協力・支援を要請中。

（4）卓越した技能者（現代の名工）の表彰制度の紹介コンテンツの作成支援

令和7年度は、該当者（被表彰者）がなかった。

（5）「地域発！いいもの」応援事業及びグッドスキルマーク事業に係る対応

令和7年度は、該当案件がなかった。

#### 4 地方公共団体、経済団体等との連携会議

年2回連絡会議を実施（資料の送付による書面開催）

第1回：事業概要の説明

令和7年度の実施計画書に基づき、ものづくりマイスターの派遣計画、技能振興の取り組み等の事業概要の説明

第2回：事業の状況報告

令和7年度の事業実施状況等の報告